**生活困窮者支援フォーラム**

１．開催趣旨

宮崎県社会福祉士会では、憲法25条　生存権　「すべて国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」について考える機会として、生活困窮者支援フォーラムを毎年開催しています。

今回の生活困窮者支援フォーラムでは、昨年度に引き続き『見えない障がい』と言われている『高次脳機能障がい』をテーマにフォーラムを企画しています。

高次脳機能障がいは、頭部外傷や脳血管疾患その他脳の損傷により起こる２次的な障がいです。原因となるケガや疾患の治療を終えてから発症に気づくことがほとんどで外見では分からないため、周囲の理解が進んでいない現状があります。そのため、生活面や就労において困難を感じている当事者の方は少なくありません。昨年度、宮崎県が発表した高次脳機能障がいのある方の推計は少なくとも約7,000人となっていますが、現実にはさらに多くの方が県内で生活されていると思われます。しかし、本県では十分な支援体制が整っていないのが現状です。

今フォーラムでは、高次脳機能障がいの第一人者である山口研一郎医師をお招きし、参加者の皆さんと理解を深めるとともに支援について考えたいと思います。

２．主　　催：　一般社団法人宮崎県社会福祉士会　専門能力向上委員会

３．日　　時：　令和7年11月22日(土)　13時～16時　(受付12時30分～)

４．会　　場：　宮崎県福祉総合センター人材研修館　4階大研修室

　　　　　　　　（〒880-0007　宮崎市原町2-22）

５．プログラム

|  |  |
| --- | --- |
| 時 間 | 内 容 |
| 13:00 ～ 13:10 | 開会　（専門能力向上委員会 委員長　黒木 ） |
| 13:10 ～ 15:10 | 基調講演　『高次脳機能障がいについて（仮題）』  講師　やまぐちクリニック 院長　山口 研一郎 氏 |
| 15:10 ～ 15:20 | 休憩 |
| 15:20 ～ 15:50 | 思いを語る会（グループフリートーク） |
| 15:50 ～ 16:00 | 閉会　（専門能力向上部門理事　日田 剛） |

６．参加対象：　本テーマに関心・興味のある方

　　　　　　　　※社会福祉士の有無、当会員/非会員は問いません。

７．定　　員：　100名

　　　　　　　　　　※駐車場に限りがございます。ご来場の際は、できるだけお車乗り合わせ

の上、ご来場いただくか、公共交通機関をご利用下さいますよう

ご協力お願い申し上げます。

８．参 加 費：　無料

９．参加締切：　令和7年11月15日(土)

10．申込方法：　申込みは、下記の①、②のいずれかでお申し込み下さい。

①インターネットに接続したパソコン、タブレットから宮崎県社会福祉士会のホームページ

<https://www.miyazaki-csw.jp/>　にアクセスして下さい。

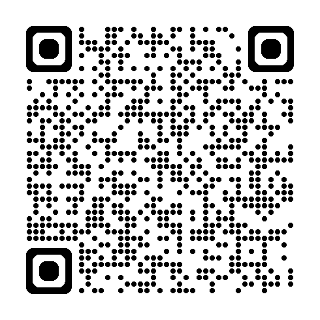
参加申込用のGoogleフォームへ促すリンクがありますので、必要事項を入力の上

お申込みください。入力にはメールアドレスが必要となります。

本研修会のチラシまたは下記に、申込み用QRコードがありますため、そちらを読み取って

申し込むことも可能です。申し込みは、どちらか一方で構いません。

【↓↓↓ 生活困窮者支援フォーラム　申込み用QRコード ↓↓↓】



②参加申込書（別紙）に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送にて、事務局まで

申込みいただきますようお願い致します。

【別紙】

令和　　　年　　　月　　　日

生活困窮者支援フォーラム

ＦＡＸ番号　０９８５-８６-６１１６

（宮崎県社会福祉士会　事務局　行）

※送付状は不要です。このまま送信ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 申込者氏名 |  |
| 職種（任意） |  |
| 所属（任意） |  |
| 当事者 ・ 家族 ・ 支援者 ・ その他（　　　　　　） | |
| 連絡先  **(日中連絡可能な連絡先)** | 電話：  メールアドレス:  ※変更等が生じた際に、ご連絡する場合がございます。 |
| 備　考 |  |

**＊準備の都合上、令和7年11月15日（土）までにお申込み下さい**

＊このFAX申込書は、今回の報告会において使用するものです。終了後はシュレッダーにて処理をおこないます。